

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

葛が谷地域ケアプラザは、都田地区・荏田南地区・渋沢地区・ふれあいの丘地区・柚木荏田南地区の5地区を担当しています。地域では、コロナ禍によりこれまで通りの活動の継続は難しくなっていますが、住民同士のつながりが途切れないうえ、感染症予防をしながら活動が再開されています。ケアプラザに寄せられる総合相談でも、外出自粛によるADLの低下が課題となっているため、職員が連携をし部門を越えて各地域に積極的に関わるとともに、5職種間で情報共有を密にし地域の方々と一緒に課題解決を図っていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

- |                          |                                     |   |
|--------------------------|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・地域の福祉活動者との関係性を築き情報共有することで、インフォーマルな視点からの支援にも着目し、一体的な支援につなげる。      |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・より身近な場所での介護予防・社会参加の居場所づくりについて、アセスメントによりエリアを選定し住民とともに検討を進める。      |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・地域のニーズを把握したうえで、課題解決に向けて連携できそうな企業や店舗に働きかけをしていく。                   |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・介護者のつどいを開催し、勉強だけではなくピアカウンセリングの場として介護の不安や負担を軽減する場所として年間10回開催する。   |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・介護保険制度の専門職、地域の支援者との検討の場を設け、様々な支援を必要とする人々が社会参加しながら生活していける方法の検討する。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・コロナ禍で以前の通り実施できないものもありましたが、地域の皆様が活動しやすいように貸館を使用している皆さまとコミュニケーションをとり、お困りごとに対応しました。  
 ・企業と連携した移動支援や災害時要援護者支援事業への取組みを新たに進めることは、新たな視点で地域の状況を再確認するきっかけとなりました。  
 ・専門職と地域の支援者との検討の場をより多く設けたいと考えていましたが、密を避ける開催を柔軟に実施する機会とれませんでした。

区からのコメント

令和2年度に引き続き、コロナ禍においての施設運営を余儀なくされる状況の中、地域や貸館利用者と密にコミュニケーションをとりながら事業を企画、実施していただきました。  
 5職種の連携が良い形で取れており、様々な地域の情報をそれぞれの視点から分析し、部門を超えて各地域に積極的にかかわっていただいています。担当する地区が多く、その特徴も様々ですが、ケアプラザ全体でもれなくすべての地区を支援し、地域の状況については、圏域カンファレンスや地区支援ミーティングを通して、共有ができています。  
 令和4年度には都田地域ケアプラザが開所する予定となっています。区や都田地域ケアプラザ運営法人と連携しながら円滑な引継ぎ業務の実施をお願いします。  
 引き続きケアプラザの場を活かした活動や取組を進めていただきますようお願いいたします。

# 令和3年度葛が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザは横浜市の公共施設であることを認識し、常に地域住民や利用者の視点にたった対応を心がけるとともに、介護保険サービス事業者等に対しても公正中立な立場にたち、利用者やその家族に介護保険サービス事業者を紹介する際は、偏りが生じない様に情報提供を行います。	法令順守のみにとどまらず、積極的に市民の願いや期待に応え、行動することを目指します。地域福祉の推進役として職員一人ひとりが改革意識をもって考え、行動し、市民や関係機関との協働のもと、地域の福祉課題の解決に取り組みます。
実績	地域住民と利用者一人一人の視点に立った相談対応に取り組むとともに、介護保険サービス事業所の選定に関しては、公正・中立的な立場で居宅介護支援ならびに介護サービス事業所の情報提供を行い、ご本人、ご家族様の意向に沿えるような支援に取り組みました。	法令順守・個人情報保護の意識づけを図るために、所内および法人内研修に取り組み、朝礼夕礼、各種会議の場において、継続的に注意喚起に取り組みました。横浜市社協の基本理念のもと、地域関係者や地域活動団体の方々とも連携しながら、地域課題の解決および地域福祉の推進に取り組みました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者の目指す自立した日常生活を継続できるように一緒に考えていく基本姿勢を大切に支援します。また、利用者自らが十分納得し、選択できるように丁寧な説明と情報提供を行い、目標を共有したうえで、その人らしい意欲的な生活が送れるよう支援します。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援を行うと同時に、利用者の家族が身体的、精神的負担を軽減できるよう介護計画(居宅サービス計画)を作成します。身近な相談・支援の窓口としての機能が発揮できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金・実費負担		
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者1名(常勤兼務)</li> <li>・介護予防支援プランナー1名(非常勤1名)</li> <li>・看護師1名・社会福祉士2名(常勤)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者1名(常勤兼務)</li> <li>・居宅介護支援専門員(常勤1名、非常勤2名)</li> </ul>
契約者数	357名	124名

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者一人ひとりの生き方を大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。また、ご家族に対しては単なるサービス提供の場ではなく、安心して生活上の相談ができる身近な窓口として、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように取り組めます。		
実施体制	【実施日数】 359日(12月29～1月3日の年末年始は休業) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 (介護予防・第1号・通所介護合計)33名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金・実費負担	《通所介護 実費負担(1割負担)》 》(要介護1)608円/回(要介護2)719円/回(要介護3)829円/回(要介護4)939円/回(要介護5)1,060円/回①入浴加算 43円/回 ②口腔機能向上加算 161円/回 ③個別機能訓練加算Ⅰ(イ) 60円/回 ④サービス体制加算Ⅲ 7円/回 ⑤食費負担 800円/回 ⑥特別な行事 実費相当 ⑦介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬の総単位数に1000分の59を乗じる 《第1号通所介護 (1割負担分)》 (事業対象者・要支援1)1,793円/月(要支援2)3,675円/月 ①口腔機能向上加算 108円/月 ②運動器機能向上訓練 242円/月 ③体制加算Ⅲ(事業対象者・要支援1)78円/月(要支援2) 155円/月 ④食費負担 800円/回 ⑤介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬の総単位数に1000分の59を乗じる ⑥介護職員処遇改善加算Ⅰ/介護報酬の総単位数に1000分の59を乗じる		
職員体制	・管理者 1人(常勤) ・生活相談員 4人(常勤・非常勤) ・看護師(機能訓練指導員兼務) 6人(非常勤) ・介護職員 12人(非常勤) ・送迎運転員 4人(非常勤) ・調理員 4人(委託職員)		
契約者数等	【延べ利用者数】 6,992  【契約者数】 749	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】

令和3年度「横浜市葛が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,154,000		16,154,000	16,027,410	126,590	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 2,782,500		△ 2,782,500		△ 2,782,500	
収入合計	13,371,500	0	13,371,500	16,027,410	△ 2,655,910	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,420,000	0	10,420,000	10,201,401	218,599	
本俸	10,420,000		10,420,000	10,201,401	218,599	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	100,000	0	100,000	0	100,000	
旅費			0		0	
消耗品費			0		0	
会議開費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	90,000		90,000		90,000	
事業費	3,023,000	0	3,023,000	0	3,023,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,981,000		2,981,000	0	2,981,000	
その他			0		0	
管理費	642,000	0	642,000	781,666	△ 139,666	
光熱水費	200,000		200,000		200,000	
清掃費	442,000		442,000	781,666	△ 339,666	
機械整備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	347,410	126,590	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	14,659,000	0	14,659,000	11,330,477	3,328,523	
差引	△ 1,287,500	0	△ 1,287,500	4,696,933	△ 5,984,433	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	2,981,000	0	2,981,000	0	2,981,000	
自主事業 収支	△ 2,981,000	0	△ 2,981,000	0	△ 2,981,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市葛が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	36,005,400		36,005,400	28,774,803	7,230,797	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,559,504	242,496	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	41,961,400	0	41,961,400	34,488,107	7,473,293	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,267,000	0	34,267,000	35,036,292	△ 769,292	
本俸	34,267,000		34,267,000	35,036,292	△ 769,292	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	147,000	0	147,000	0	147,000	
旅費			0		0	
消耗品費			0		0	
会議随時費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	147,000		147,000		147,000	
事業費	1,680,000	0	1,680,000	655,458	1,004,542	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	0	100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	151,458	△ 458	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	0	309,000	予算：指定額
その他	470,000		470,000	0	470,000	
管理費	474,000	0	474,000	207,784	266,216	
光熱水費			0		0	
清掃費	474,000		474,000	207,784	266,216	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	92,348	33,652	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
支出合計	36,674,000	0	36,674,000	35,991,882	682,118	
差引	5,287,400	0	5,287,400	△ 1,503,775	6,791,175	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	151,458	408,542	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 151,458	△ 408,542	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 横浜市葛が谷地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市葛が谷地域ケア:

R3年4月1日~R4年3月31日

(単位:円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護 第1号通所介護					
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				21,388,000	22,125,385	-737,385	27,536,000	19,992,728	7,543,272	103,009,000	63,350,014	39,658,986			0
	その他	0	0	0	18,330,000		18,330,000	19,501,000		19,501,000	65,194,000		65,194,000	0	0	0
	事業・負担金収入			0	18,330,000		18,330,000	19,501,000		19,501,000	65,194,000		65,194,000			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	0	0	0	39,718,000	22,125,385	17,592,615	47,037,000	19,992,728	27,044,272	168,203,000	63,350,014	104,852,986	0	0	0
支出	人件費			0	5,399,000	5,204,661	194,339	16,338,000	17,431,622	-1,093,622	41,810,000	43,298,412	-1,488,412			0
	事務費			0	16,000	27,469	-11,469	38,000	68,635	-30,635	100,000	194,336	-94,336			0
	事業費			0	10,285,000	14,512,543	-4,227,543	925,000	1,425,789	-500,789	20,531,000	20,721,806	-190,806			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	517,000	68,635	448,365	4,213,000	194,336	4,018,664	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	517,000	68,635	448,365	4,213,000	194,336	4,018,664			0
	<b>支出合計(B)</b>	0	0	0	15,700,000	19,744,673	-4,044,673	17,818,000	18,994,681	-1,176,681	66,654,000	64,408,890	2,245,110	0	0	0
	<b>収支 (A)-(B)</b>	0	0	0	24,018,000	2,380,712	21,637,288	29,219,000	998,047	28,220,953	101,549,000	-1,058,876	102,607,876	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ほほえみの会	H13	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	葛が谷地域ケアプラザエリアを対象として、介護保険や一般行政サービスでは対応できない日常のちょっとした事を支援、また、ボランティア活動を通じ、地域社会の福祉・交流に寄与するとともに、会員同士の親睦を図ることを目的とする。	1:高齢者	5	定例会を毎月第月曜に実施。依頼についての日程調整等を行い、それぞれ活動を実施。	68	223
2	介護者のつどい	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	これから介護をしようとしている方、介護を始めたばかりの方に向け介護に関する情報や、息抜きの場を提供していく。リラックスした雰囲気づくりをし、参加者同士でピアカウンセリングを行い、介護の負担や不安を軽減できる場を提供する。	1:高齢者	5	介護の体験や悩み、不安などについて、茶話会を開き話せる場所を提供する。8月12月を除く毎月1回第4火曜日10時～12時に開催する。	9	46
3	子育てサロン きらきら	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児不安の軽減と保護者同士のネットワークづくりのサポートを担う各サロン・公園あそびなどの情報提供の場	3:養育者及び乳幼児	4	みどり保育園の協力により、保育士がイベントを行う。あつまれ都筑のニューフェイスとタイアップして、おひさま広場への参加を促す。(年3回予定) ふれあいの地区社協と共催でおやこの広場『ぶらっとカフェ』さんの協力によるイベントも行う。(年4回予定)	10	261
	子育てサロン きらきらスペース	R3.1	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナで居場所のない親子のための集いの場	3:養育者及び乳幼児	4	ボランティア活動をふんだんに使ったサロン音楽会・工作・英語手遊びなど	12	247
4	ハッピーアワー	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃、就労先と自宅の往復で余暇活動が少ない障害者に遊びの場を提供し、参加者相互の交流・親睦を図ることを目的。	2:障害児・者	5	毎月第3金曜日 18:00-21:00 音楽活動カラオケ・バンド	9	153
5	ハッピーアワー 保護者会	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいを持つ子供の親の会 子の高齢化に伴う親の更なる高齢化 情報交換・研修の場 子供の活動中に別室での活動	1:高齢者	1.2	情報の交換・問題の定義・勉強会	9	42
6	編み物サロン	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手芸を通じた仲間作りと生きがいづくりを目的とする。地方からの呼び寄せ世帯への繋がりづくりなど。指先を使うため、認知症予防も目的	1:高齢者	5	毎月第4水曜 13:30～15:00開催 ボランティア講師2名が参加し、参加者へ編み物を教えている。	10	79
7	ふれあいポッチャ	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	身体に負担の少ないポッチャゲームの実施を通じて、介護予防や仲間作りを目的とする。	1:高齢者	5	毎月第2水曜 13:30～15:00 開催 障がいのある方でも行えるポッチャを開催。毎回最初にストレッチと最後にお茶飲みも行っている。準備体操として、ケアプラザの体操指導講習会に参加した講師によるストレッチを行っている。	11	181
8	配食サービスはまゆう	H7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居や高齢者世帯の方を対象に安心した生活を送っていただけるよう支援をすることを目的としている。	1:高齢者	5	ボランティア主催による高齢者対象配食サービス 毎月第1水曜日と第3水曜日に実施。第1水曜日は高山や荏田南などのエリアを対象に実施。第3水曜日はかちだや新栄などのエリアを対象に実施。	2	20
9	かばさんの絵画教室	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	他の趣味の教室に通う事が困難で、閉じこもりがちになっている高齢者及び障がい児を対象に開催。閉じこもり解消や生きがい作りや交流を図ることを目的とする。	1:高齢者	2	ボランティア主催による、高齢者及び障害児対象の絵画教室 毎月第2・4土曜日午前中に実施。	8	47
10	くずがやゆめひろば	h21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	障がい児の余暇支援から始まったが、地域と障がい児を繋げる。活動へと移動中	2:障害児・者	5	啓発・理解の活動、各地区社協ごとの講座や勉強会を企画	8	126
11	都田子育てサロン	H26	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て相談・お友達作り・居場所づくり	3:養育者及び乳幼児	3	今年は活動を再開予定	3	32
12	ヘルスメイトの栄養講座	H4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康な食事の普及活動	5:地域	1.2.3.4	子供サロンへの栄養講座・稔世代講座	1	14

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	平台親子サロン	H28	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	民生委員の相原さんが立ち上げられた。津田の子育てサロンには行きにくい子育て世代のよりどころとなっています。	3:養育者及び乳幼児		未就学児とそのお母さんの為のサロン アニマルセラピー・リトミック・クリスマス会など年間4回 昨年より活動停止中	0	0
14	パパ講座	R1	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	パパの育児参加推進 若い世代のCP周知 担い手の開発	3:養育者及び乳幼児	3	7-10月の2回講座 昨年度公表により	5	71
15	アンガーマネジメント講座	R2	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍の中不安な子育てをされている多くの世代の保護者の方に向けた年間講座 虐待予防・孤独な子育て世代の発掘	4:子ども・青少年	3.4	5-11月の4回講座 川和の家庭支援センター共催	2	63